

新しい環境基本計画の策定にあたって整理すべき点

<p>1 策定にあたっての視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ □□□□□□□□□□ ○ □□□□□□□□ ○ □□□□□□□□□□ ○ □□□□□□□□ <p>2 新たな施策体系</p> <p>(1) 目標</p> <p>「○○○○○○○○○○○○○○○○○○」 ~○○○○○○○○○○○○○○○○○○~</p> <p>(2) 施策の体系</p> <p>① △△△△△△△△△△△△</p> <p>~ △△△△△△△△△△</p> <p>○ △△△△△△△△△△△△</p> <p>3 計画の期間 (案)</p> <p>新しい総合計画と将来展望を共有しながら、平成22年(2010年)度を初年度とし、平成26年(2014年)度を目標年度とする5ヶ年計画とする。</p> <p>(参考 新しい総合計画の計画期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちが親の世代となる 概ね30年程度先を展望 ○ 平成22年(2010年)度 ~26年(2014年)度の5ヶ年計画 	<p>(参考：現行計画の構成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 環境最優先 ○ 未然防止 <p>「自然と共生する地球にやさしい “ふくしま”」</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自然と人との共生 ② 環境への負荷の少ない 循環型社会の形成 ③ 地球環境保全への 積極的な取組み ④ 環境教育・学習の推進 ⑤ 参加と連携に基づく 環境ネットワーク社会の構築 ⑥ 共通的・基盤的な施策の推進 <p>平成14年(2002年)度~ 平成22年(2010年)度まで (平成14年3月策定)</p> <p>(参考 現在の長期総合計画 の計画期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成13年(2001年)度 ~平成22年(2010年)度までの 10ヶ年計画
--	---